

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル6月小売売上高が前月比0.4%減と、5ヶ月連続でマイナスの数字を記録したことを受け、一時3.50台半ばまでレアル売りが進行したものの、その後は方向感を失い、3.48台前半で取引を終えた。グローバルでは、中国人民銀行が11日に実施した人民元の日次基準値の算出方法変更(基準値の設定方法を前営業日のドル/人民元のスポット引け値を参照し、他通貨の需給や市場動向も加味して決定する)の余波が拡大している。中国によるこうした動きの背景としては、①中国の景気下振れリスクが高まっている中、通貨安に誘導することで輸出を押し上げ、景気を下支えする、②早期に人民元をSDR通貨バスケットに組み入れるための措置、の2点が指摘されている。この内、ブラジルへの影響という観点では、特に①に注視する必要があろう。人民元の実質的な切り下げは、貿易相手国の交易条件悪化を招くため、中国と関係の深い新興国通貨は一般的に売られやすい。ブラジルやインドネシア、南アフリカなどの資源輸出国は外貨収入の大部分を中国に依存していることから、今後人民元切り下げの影響が本格化するかどうか、注意深く観察することが求められる。

米ニューヨーク連銀のダドリー総裁は昨日、「金融当局は利上げを開始できる時期に近づいているものの、正確な時期は今後入手する経済データに左右される」との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator	Unit	8月11日	8月12日	前日比	7月10日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,4743	3,4808	+0,0065	3,1602
	対円	JPY	36,01	35,68	-0,33	38,86
	対ユーロ	BRL	3,8373	3,8847	+0,0474	3,5237
円	対ドル	JPY	125,13	124,21	-0,9200	122,78
	対ユーロ	JPY	138,16	138,60	+0,44	136,92
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	49.072	48.388	-684	52.591	-4.203
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	310,4	305,0	-5,4	256,8	+48,2
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	13,59	13,49	-0,10	12,60	+0,89
DI Future Oct16 (金利先物)	%	14,20	14,09	-0,11	13,80	+0,29
3 Months US Dollar Libor	%	0,314	0,309	-0,005	0,286	+0,023
CRB Index (国際商品指数)	Index	199,3	198,9	-0,4	218,3	-19,4

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

